

事業指定助成プログラム

あづめっチャ

わたしが住むまちを
より良くする新しい仕組み

寄付金って
どうやって
集めるの？

震災から2年。
課題と解決策を
アピールしたい！

100万円の寄付集め チャレンジ団体募集中！

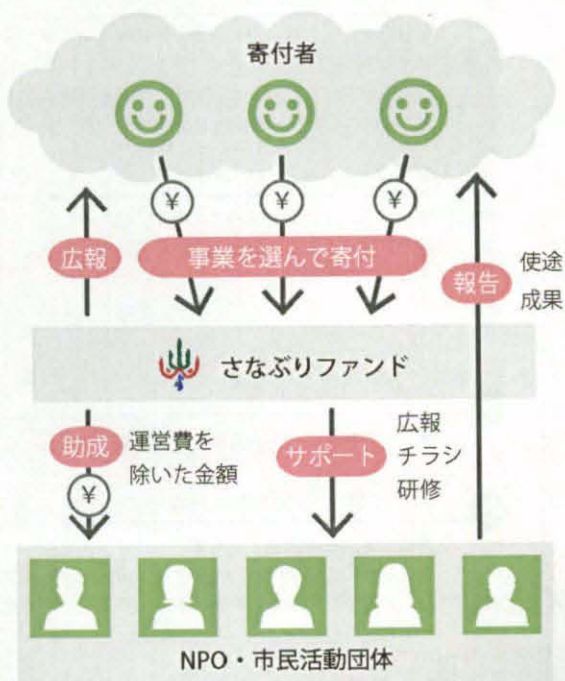
あづめっチャ？

「あづめっチャ」とは、宮城弁で“集めよう”の意味。さなぶりファンドと参加団体が一緒に寄付を集める新しい仕組みです。寄付金はさなぶりファンドを通して広く一般より募り、集まった寄付金から運営費を除いた額を助成金として交付します。

参加団体を募集しています

「あづめっチャ」に参加する団体を募集しています。
2012年12月21日（金）まで受け付け中！
採択された団体は、寄付計画の作成、必要なツールの整備、スキルアップ研修など様々なサポートが受けられます。団体の事業内容や課題、寄付の必要性を社会に伝え、想いに賛同してくれるサポーターと一緒に増やしましょう。⇒詳しくは裏面で

あづめっチャイメージ図



2012年 事業指定助成プログラム「あづめっちゃ」概要

対象団体 寄付を集める熱意を持ち、宮城県に主たる事務所を置き活動するNPOや市民団体。法人格の有無は問いません。

助成テーマ 以下の5つの年代のうち一つを選択し、その年代の被災者が抱える社会課題の解決に取り組む支援事業。5つ全ての年代に共通する課題も可能です(右図参照)。

- ①未就学児と親(0～6歳) ②子ども(小学生～20歳)
- ③若者(20代～30代) ④中高年(40代～60代)
- ⑤高齢者(60代以上) ⑥年代共通

対象事業 上記助成テーマに該当し、宮城県内で実施される事業で、資金的な支援を必要としているもの。

申請金額 上限100万円(本プログラムで集める寄付金額)

申請方法 必要な書類一式を下記の提出先まで送付

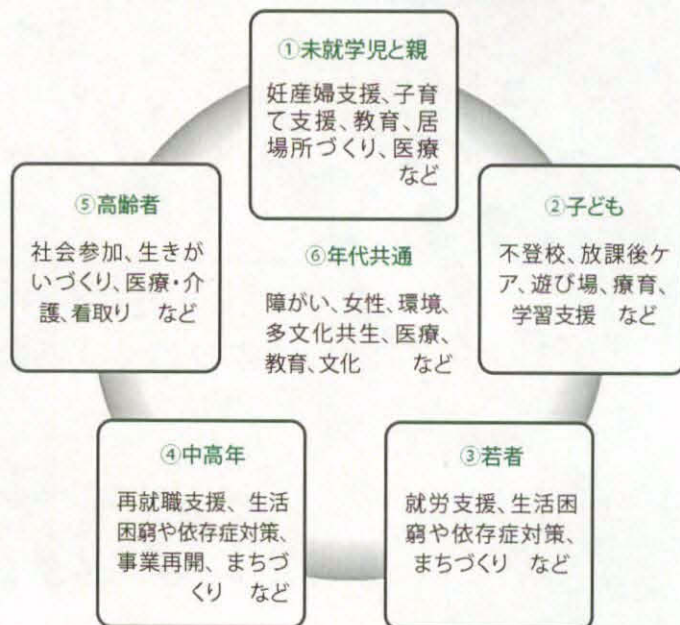
申請締切 2012年12月21日(金)18時必着

※詳細は募集要項をご確認ください

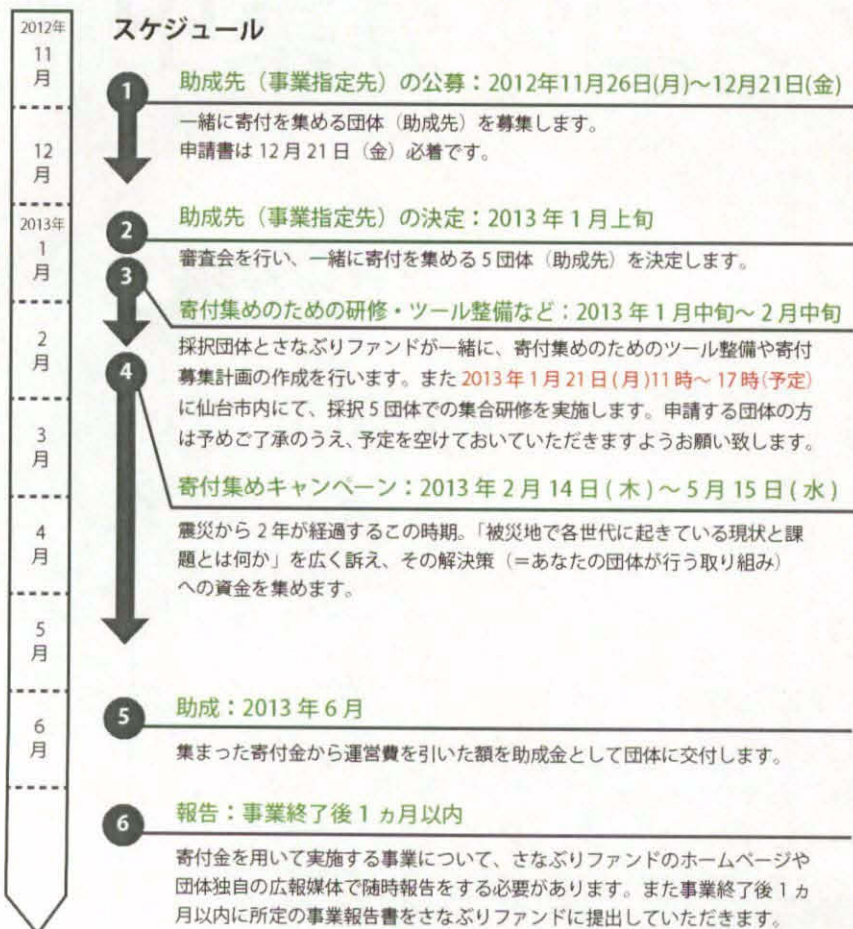
募集要項・申請に必要な書類のダウンロードはWEBで

あづめっちゃ

被災地における年代ごとの社会課題・支援事業の例



スケジュール



参加団体が受けられるサポート

1. 寄付の受付・決済
 - a) 寄付金受付専用銀行口座、郵便振替口座の使用
 - b) クレジットカードによる寄付決済
2. 広報やPRのサポート
 - a) さなぶりファンドのウェブやチラシ、新聞等のメディアを活用して協働でPR
 - b) 200件のダイレクトメール送付(予定)
3. 各種研修の機会を提供
 - a) 団体の資源の棚卸し、寄付のお願いのための文章研修等
4. 寄付者の管理や領収書の発行をサポート
5. 寄付金の税控除(予定)

参加団体が実施すること

1. 研修に参加する
2. 寄付金集めに主体的に関わり積極的に行う
3. フェイスブックにてアカウントを開設し、募金を呼びかける(予定)
4. 寄付のお願いや、お礼状の作成
5. 寄付集めを呼びかけるイベント等への参加
6. その他、寄付金集めに必要なこと

申請書提出先/問い合わせ

一般財団法人 地域創造基金みやぎ 事業指定助成プログラム「あづめっちゃ」担当

〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-2-23桜大町ビル303 E-mail: info@sanaburifund.org

TEL: 022-748-7283 FAX: 022-748-7284 月曜日～金曜日(祝祭日を除く)9時30分～18時30分